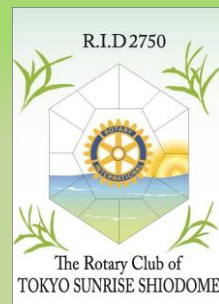




◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2016-17 年度 会長 湯川愛里
クラブテーマ「ロータリーをもっと良く理解しよう」

◆ 第 2750 地区ガバナー：大槻 哲也 地区テーマ「奉仕の哲学を実践しよう」

No.84.1 Sep. 2016 発行

第80回 例会

【日時】2016年8月25日(木) 12:30~13:30 【例会場】ロイヤルパークホテル ザ 汐留
【例会出席】会員数19名 名誉会員2名 【出席者】11名 ビジター2名 ゲスト3名
【出席率】68.4% 【ニコニコBOX】¥ 17,500— 《今年度累計》 ¥ 118,500—

《プログラム》

- 司 会：江畑要会員
湯川愛里会長
- ◆ 開会点鐘
◆ 斉唱：「それでこそロータリー」 愛知とし子ソングリーダー
- ◆ 会長挨拶 湯川愛里会長
ポール・ハリスが考える寛容の精神とは、母国・英国で迫害を受け米国に移住したピューリタン(清教徒)の子孫が生み出したものによると考えられています。すべてのロータリアンの望みは、皆が友達になり平和に暮らすこと。言い換えれば、人間社会の基本に関わることとして、寛容の精神を持って、人を非難する言動を出来るだけ避けることが平和への道であると言えるでしょう。
- ◆ 幹事報告 山本教夫幹事
1. 会員増強セミナーが9月14日にあります。興味のある方はご参加ください。
2. ミクロネシア奉仕プロジェクトの予定(計画書)を回覧します。皆様も是非ご参加ください。
- ◆ クラブ管理運営委員会より 愛知とし子副会長
ジャカルタのチャリティーコンサートは共催が可能となり、ロータリー財団100周年の記念イベント扱いに出来ます。コンサートは2016年11月21日(土)開催予定です。インドネシアのユースオーケストラのチェロ奏者が客演して下さいます。
- ◆ ビジター・ゲストのご挨拶
アンドリューウォン様(東京南 RC)：まだ暑いですね。本日は加藤様、佐々木さまをご紹介に参りました。このクラブは奉仕活動が活発なので、是非いらして下さい。
佐々木剛様：現在、水辺を綺麗にする活動を中学生と行なっております。鉄と墨を合体させたものを使って水を浄化しています。そのお蔭でウナギを始め色々な生物が返ってくるようになりました。震災の学校でのピエロの活動もやっております。今後ともこちらに目を向けて頂き、御支援頂けたらと思います。
加藤智紗様：ロータリーの青少年交換留学プログラムでアメリカのメキシコ州の小さな村に1年行かせて頂いた事があり、そのお蔭で現在の私の基礎が出来ていると思っております。ロータリーに恩返ししたいと思っております。来月からマーケティングの会社を立ち上げます。よろしくお願ひします。
岩田直行様(東京羽田 RC)：久しぶりに来させていただきました。東北大学からの要請で、ミクロネシアに研究所を造る活動を始めています。今後、佐々木様とも繋がっていただけたらと思います。
- ◆ 出席報告 鹿島孝夫委員長
◆ ニコニコボックス発表(敬称略) 立堀佳男会員
湯川愛里：久しぶりの通常例会です！まだまだ厳しい残暑が続きますが、元気に乗り切りましょう！
愛知とし子：暑いオリンピックが終わったら燃え尽き症候群になってしまったようです。どなたか元気になる方法を教えてください！(笑)

梅澤武男：大勢のビジター、ゲストの皆様、ありがとうございます。先日サンライズ号でカジキをヒットしましたが、またバラシてしまいました。
 熊谷行裕：先日、山本教夫幹事の本業のセミナーを聞かせて頂きました。目標管理を潜在意識を使ってうまくやる方法で、大変参考になりました。皆様是非一度聞いてみて下さい。
 志村堅二：夏休みは夫婦で風邪を引き、その代わりにオリンピックをかなり見る事が出来ました。感動をありがとう。
 立堀佳男：腰原さん、ありがとうございます。腰原さんとは年に一回きもの学院の新年会でお逢いしています。手描き友禅の事、お聞かせください。
 岩田直行様：ご無沙汰しています。久々の出席です。宜しくお願い致します。
 アンドリューウォン様：今日もお邪魔しました。ニコニコ

◇ 卓話 『手描き友禅解き物文化～戦後 70 年間の四方山話』 染色家 腰原 淳策 様
 私の父母から聞いた話から現在までの友禅のお話をさせて頂きたいと思います。友禅は江戸時代、扇絵師の友禅齋が着物に絵を付けたことに始まると言われていいます。彼が元禄の頃に新規技術を開発、有名になったことで人気が出ました。彼は技術のみでなくセンスも良かったことで人気でした。しかしたくさんの職人の手を経る友禅は高価で、庶民の手に届くものではありませんでした。明治時代に入り、広瀬治助が型友禅を考案したことにより量産できるようになりました。友禅は土地によって特色があり、京は植物を図案化した色の綺麗なもの、加賀は花鳥風月をモチーフとし、色遣いが独特です。対して江戸は男性が多く住んでいた事もあり、さらに粋ときっぷが売りでしたので、着物もあっさりとしてシンプルでした。
 私は高2で家業を継いでから色々な苦労がありましたが、自分なりに 10 か条を持ってそれを軸としてやって参りました。最後にこれをお伝えしたいと思います。

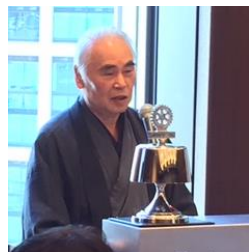
- 1、人生はいつ何時何が起るかわからない。
- 2、人生の目標は大きすぎるぐらい持て。100%叶えられなくても 50%でも大きな結果が得られる。
- 3、何事も一生懸命やっていれば、どこかで誰かが見ていてくれる。
- 4、継続は力なり。自分の好きな事・信じる事はコツコツ続けていけば努力に対する結果がついてくる。
- 5、目上の人を敬え。綺麗な日本語を心掛ける。
- 6、人からもものを教わる時は心を白紙にして聞け。
- 7、どんな時でも平常心を保て。
- 8、吾以外、皆吾が師と心得よ。
- 9、人との出会いを大切にしろ。
- 10、人生の岐路には覚悟を持ってあたれ。

◇ 講評 湯川愛里会長
 腰原先生、面白く興味深いお話をありがとうございました。

◇ 閉会の点鐘 湯川愛里会長



アンドリューウォン様



卓話：腰原淳策様



湯川会長 腰原様



佐々木剛様



岩田直行様



加藤智紗様 愛知副会長

《今後の主な行事予定》

◇ 10月 20、21 日 2周年記念親睦旅行

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 9月 8日 12:30~13:30
- ◇ 9月 15日 12:30~13:30
- ◇ 9月 22日 休会